

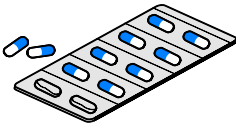
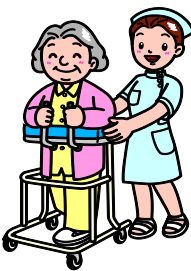
経尿道的前立腺切除術を受けられる方へ

様

説明日： 20 年 月 日

病名：

主治医： 担当医： 担当看護師：

月日	入院(手術前日)	手術当日(手術前)	(手術後)	術後1日目	術後2～4日目	術後5～8日目まで	退院日
処置・薬剤	・いつも飲んでいるお薬がありましたら、看護師へお渡しください ・手術に必要な物品を看護師が確認します 	・術前に点滴を開始します ・手術着に着替えをします ・手術室へは、入れ歯、めがね、時計などをはずして行きます ・手術室には()時頃入室する予定です 前後の手術の進行により、開始時間が早くなることや遅れることがあります 	・手術後は心電図のモニターや酸素マスクがついた状態で手術室から帰ってきます ・手術後は膀胱に管がはいっています ・血液の循環を良くするために足にマッサージ器がついています	・医師の診察後に酸素やモニターが終了となります ・昼ごろに点滴が一旦終了します 夕方にも点滴がある場合があります ・今まで飲んでいたお薬が再開されます(抗凝固剤を除く)	・朝と夕に点滴がある場合があります	・尿の管が抜けます その後排尿日誌を記入していただきます 尿量、排尿時間や尿漏れの有無を記入してください ・抗生物質の飲み薬が始まる場合があります 	退院後の生活について ・下記のように、下腹部に力が入るような行動は1カ月は控えましょう ・重たいものを持ち上げる ・自転車に乗る ・長時間のドライブ ・排便時に怒責をかける ・入浴はぬるめのお湯に入り、長風呂は控えましょう ・アルコールや刺激物は控えましょう ・仕事の再開については、主治医と相談してください 以下の症状が見られたら受診してください ・血尿が強くなった ・尿の中に血の塊がたくさん出てきた ・残尿感、排尿時痛が強くなった ・尿が出なくなってきた 神戸赤十字病院 078－231－6006
検査		・手術前の診察を行う場合があります ・血液検査をする場合があります		・手術後の診察があります ・血液検査があります	・病理検査の結果は、わかり次第主治医より説明があります	・5日目に膀胱造影の検査があります	
活動・安静度			・ベッドの上では寝返りをしたり足を動かすことは仕方ありませんが、出血の原因となりますので極力安静にしてください	・術後初めて歩くときは必ず看護師を呼んでください ・温かいタオルで体を拭き、着替えをします	・シャワーができます		
食事	・24時以降食べたり飲んだり出来ません			・朝から食事が開始になります ・尿の流出が良くなるように、1日1. 5～2Lを目安に水分は十分にとってください			
患者様及びご家族への説明・栄養指導・服薬指導	・外来で医師からの説明が終わっていない方は医師からの説明があります ・入院生活及び手術について看護師からの説明があります	・承諾書は手術までに必ず提出してください			・尿の管を抜いた後は、尿漏れや頻尿となることや排尿時に痛むことがあります 半年程で良くなることが多いですが、不安や疑問がある時は、ご相談ください ・尿とりパッドを使用しましょう ・尿意がなくても、2～3時間おきにトイレに行くようにしましょう ・夜寝る前には、必ずトイレに行きましょう		退院 おめでとう ございます
手術の必要物品	・バスタオル 1枚 ・タオル 1枚 ・ストロー付コップまたは吸い飲み1個 ・パッド 2～3枚 院内コンビニでも購入可能です ・入院時には内服しているお薬を必ず持参してください ・貴重品の管理に気をつけてください						

※病状・経過等により、予定が変更になる場合があります。
※ご不明な事がありましたらいつでもお聞きください。

神戸赤十字病院 泌尿器科
パス管理番号: 24-005
2012年4月作成
2026年7月改訂